

前回までの流れ(意見と対応)

● 第01回常任理事予定者会議 ● 開催日 2021年 10月 22日(木曜日) 協議

意見1: 16行目「各」を外して「80%以上」にしてください(理事長所信も修正予定)

対応1: 理事長所信と照らし合わせ文言を修正します。

意見2: アジェンダシステムの明示はしないか。

対応2: 現時点で変更がないので明示はしません。

意見1: SNSではFacebookよりInstagramの方が時流に乗っているのではないか。

対応1: シニアなどへの発信もあるので、例としてはFacebookとします。

● 第01回理事予定者会議 ● 開催日 2021年 10月 29日(金曜日) 協議

意見1: 2行目「運営を行うことで～」が手法チックなので修正してください。

対応1: 文言を精査の上、修正します。

意見2: 3行目「私たちは、「修練」～」の部分を、よりポジティブに修正したほうが良いのではないか。

対応2: 文意を考慮しながら文面をポジティブなものに修正します。

意見3: 9行目「各委員会と連携を行いながら全会員の理事会オブザーブ参加～」はどのように行うのか。

対応3: 各室長、委員長とコミュニケーションを取りながら行う予定です。1名、2名ずつの参加など効果を考えて取り組みます。

意見4: 10行目「さらに、地域における～」の文章が長い。

対応4: 分を区切る等という形で修正します。

意見5: 7行目「議案上程スケジュール並びにアジェンダシステムの見直し～」は具体的に記載してよいのではないか。

対応5: 上程スケジュールについては5・2システムで運営しますので修正します。アジェンダは未確定の為この通りとします。

意見6: 「盤石」という言葉が多用されている。強いニュアンスがあるので表現を検討してほしい。

対応6: 確認の上で修正します。

意見7: 10行目の諸団体代表者やシニアクラブとの連携は具体的にどのように考えているか。

対応7: 事業ベースの連携に加え、今後何かやり取りを行う上でスムーズにコミュニケーションが取れる体制を考えています。

意見8: 新年からスムーズに動けるような広告媒体の選定やアジェンダシステムの選定など取り組んでほしい。

対応8: しっかりと検討を行い取り組んで参ります。

● 第02回常任理事予定者会議 ● 開催日 2021年 11月 08日(月曜日) 協議

意見1: 15行目の文言を理事長所信にあわせる。

対応1: 理事長所信を確認の上、変更します。

意見2: ブラディング⇒ブランディングに変更。

対応2: 「ブランディング」に変更します。

意見3: 13行目のブランディング⇒全国大会招致への文意が飛躍している。

対応3: 表現方法も含め検討、修正します。

意見4: 5行目の「共に考え、運動を行う、」の句点が不自然なので削除。

対応4: 「共に考え運動を行う、」と変更します。

意見5: 14行目からの「～し、～し、」という用法はNG。表現を変更するように。

対応5: 文面を精査し、表現を変更します。

意見6: 13行目「機運を高めます」は主観的なものでデータ根拠が必要な為なるべく使わないように。

対応6: 語意や用法を改めて精査し、変更を視野に検討します。

意見7: 3行目「国際連合に～」はSDGsと文言変更しても良いのではないか。

対応7: 「SDGs」の文言を利用し文面を変更します。

● 第02回理事予定者会議

● 開催日 2021年 11月 17日（水曜日） 協議

意見1: 意見と対応について、対応経緯や結果が分かるように詳細に記入をしてほしい。

対応1: 訂正箇所や方法など、より詳細な記入を行うよう対応します。

意見2: 3行目「SDGsの推進～」は、「SDGsの実行～」と表現を変えたほうが良いのではないのか。

対応2: 文意、用法を確認および検討し該当箇所の変更を視野に対応します。

意見3: 4行目「佐賀のリーダーたる～」は、どのような点におけるリーダーなのかわからない。

対応3: どのような点におけるリーダーであるか、文言を補足します。

意見4: 10行目「さらに地域における～パートナーシップを構築」はどのような形の関係性をイメージしているのか。

対応4: 他団体から活動趣旨および事業内容等を理解いただき、今後活動を行うにあたりスムーズに協働、連携を行えるような関係性をイメージしております。

意見5: 13行目「機運を高めます」について、前回常任予定者会議で指摘があったがなぜ残しているのか。

対応5: 統ルール内での「機運が高まっています」については背景における用法指摘であり、また確認の上で、「高”める”」についてはデータ根拠が必要ではないものと理解しており、問題なければ利用したいと考えています。

意見6: 8行目からの「理事会オブザーブ参加」は今後報告議案として定期的に報告してほしい。年間事業フレームにも入れてはどうか。

対応6: 各委員会とも連携しながら報告議案として定期的に共有させていただきます。年間事業フレームにも追加いたします。

意見7: 理事会運営など考えるのであれば、委員会開催日を理事会前など変更することも視野にいれてはどうか。

対応7: 委員会や理事会など諸会議の運用について再度検討をし、日程の整合性について考え対応します。

意見8: 7行目「議案上程スケジュール」は具体的にどのように考え、また見直しを行う予定か。確定していれば記載をしては。

対応8: 議案上程スケジュールは5・2システムで運用する予定ですのでその旨記載いたします。

● 第03回常任理事予定者会議

● 開催日 2021年 12月 03日（金曜日） 協議

意見1: 8行目「現行アジェンダ」を「現行のアジェンダ」へ修正したほうが良い。

対応1: 8行目「現行のアジェンダシステム～」と修正します。

意見2: 所謂5・2システムについて改めて詳細を共有してほしい。

対応2: 本年度の運用と同じであり、委員長はじめ関係する皆様に改めて共有いたします。

意見3: 9行目「新システムの導入」により、運営が“牽引”されるという表現に違和感。

対応3: 「牽引」を「実現」と変更いたします。

● 第03回理事予定者会議

● 開催日 2021年 12月 13日（月曜日） 協議

意見1: 8行目「新システム」とは具体的に何か考えているのか。

対応1: 選択肢の一つとして Google workplace for non profits を検討しており、今後報告議案等で共有いたします。

意見2: 13行目「連絡体制の確立」は青年会議所側の窓口は誰を想定している？その体制が会員全体にも認識できるように。

対応2: 理事長、専務をメインに、各理事および総務委員会、事務局など幅広く考えていますが、佐賀青年会議所の連携状況について会員全員でも共有できるよう取り組んでまいります。

意見3: 14行目からの広報情報発信は受け取り手をどのような層でイメージしているか。

対応3: Twitter, Instagram は若年層、Facebook は中高年層をイメージし、それぞれに異なる形で情報発信を行います。

意見4: ホームページの閲覧者数はどの程度か、また効果的な情報発信と閲覧者の増加に取り組んでほしい。

対応4: 現在月3000件程度の閲覧があり、ページ更新や SNS からの誘導も行い、閲覧者増加に取り組めます。

意見5: 利用する SNS 名をすべて基本方針内に列挙してはどうか。

対応5: 文字数の都合と、特にシニア・クラブへの情報発信も重要視する観点から、Facebook は記載をと考えておりますが、追加で記載するか検討したいと思います。

意見6: 3行目「SDGsの推進」について、佐賀JCが推進の先の段階にあることから何か適当な表現がないか考えてほしい。

対応6: 表現のフィット感なども考慮した上で、より分かり易く伝わり易い表現がないか検討してみます。

意見7: SNSでの広報活動について、単年度でやりっぱなしにならないよう持続的に取り組んでほしい。

対応7: 中長期で運用可能な仕組みづくり、体制を整えることも念頭に取り組んでまいります。

● 第01回常任理事会議

● 開催日 2021年 12月 28日（火曜日） 審議

意見1:

対応1:

● 第01回理事会議

● 開催日 2022年 01月 04日（火曜日） 審議

意見1:

対応1: